

ハイエンドアンプテスト

FX100 導入例



ハイエンドアンプの検証で必要とされるのは、広範囲にわたる測定ファンクションと共に、オーディオアナライザとして最上位のテストスペックです。

FX100はこれらの要求を満たすソリューションとして、リニアパワーアンプのリーディングカンパニーに採用されました。

導入の決め手

- 研究開発と工程検査を完全に融合したソリューション。
- 標準的な測定だけでなく、ユーザー独自の測定仕様にも対応。
- 最上位のアナライザスペックにより、高精度なテストを保証。



Flexus FX100 オーディオアナライザ

課題

オーディオパワーアンプは、様々なアプリケーションに使用される非常に精巧なデバイスです。このようなデバイスのフルパフォーマンスチェックには、広範囲な測定ファンクション、最上位のテストスペック、そして考え抜かれた安全性というコンセプトが必要です。

標準的なテストは、ノイズ、ハム、歪み、リニアリティ、周波数レスポンス、出力パワーテストで構成され、これらはパワーシャントレジスタを含む専用のテスト治具で実施されます。

ソリューション

FX100オーディオテストシステムは、傑出したテストスペックとスピード、そして融通性を兼ね備え、プロフェッショナル・オーディオパワーアンプで有名なヨーロッパのメーカーの研究開発と生産部門へ同時に導入されました。

評価の段階で重要な一つ基準は、複雑なテストへの対応能力でした。FX-Controlソフトウェアは、三つの測定モードで指定された測定を実施する、効率的なテスト手順を構築しました。

グライドスイープ

- レベル、ゲイン、位相、歪み
- 出力パワー*

ステップスイープ

- クロストーク L / R
- リニアリティ、最大出力レベル* @ <1% THD

FFT

- ノイズ、ハム

システム概要

ハードウェア

- NTi Audio FX100 2CH オーディオアナライザ
- 低誘導負荷抵抗器

コントロールソフトウェア

- FX-Control

* FX-Controlにより計算

測定項目

ステップ1(グライドスイープ)

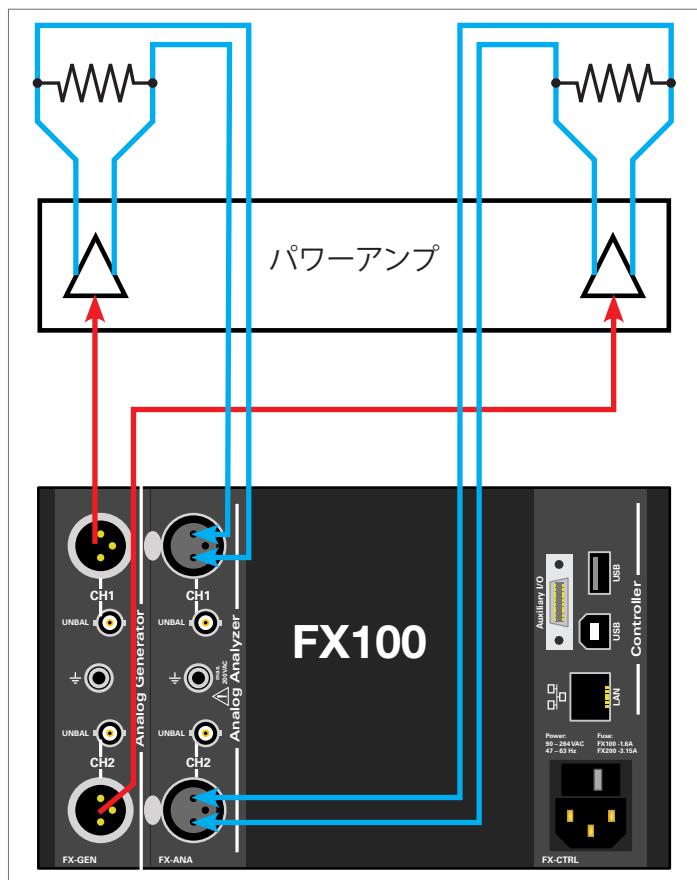
- 周波数レスポンス
- 位相
- 全高調波歪み (THD)
- ゲイン
- 出力パワー

ステップ2(ステップスイープ)

- クロストークL/R
- リニアリティ(増幅度スイープ)
- 最大出力レベル @ <1 % THD

ステップ3(FFT)

- ノイズ
- ハム



FX100 テストセットアップ